

東郷町議会議長 加藤 宏明 殿  
 東郷町議会議員 会派名 無会派  
 議席番号 4番 氏名 山下 茂

## 一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 学校運営協議会制度について	<p>(1) 現在、本町でもその導入が予定されていると思われる、学校運営協議会制度（以下略称CS：コミュニティスクール）の基本的考え方と、導入に向けた準備状況について問う。</p> <p>ア 第6次総合計画で学校運営協議会制度を新たに盛り込んだ背景、理由等を問う。</p> <p>イ CS導入は当初モデル校（地区）での実施から始めるのか、それとも多少異なる進め方を複数校（地区）で比較並行して実施するのかについての考えを問う。</p> <p>ウ モデル校でまず実施するに際して、その選定に至った理由や背景等は何か。</p> <p>エ CS導入準備は誰が、どのような形で準備を行っているか（コアメンバーや組織、地域代表、学識経験者等）問う。</p> <p>オ 他市町のCSの状況に関して、どういう点をどの程度参考にしているのか、また具体的に先進モデルとして他市町の事例を取り組んでいくのか否かについて問う。</p> <p>カ 具体的にCS導入時期をいつ頃としているか、またその理由は何か</p> <p>キ 導入準備に向けて、協力できる点があれば問う。</p> <p>(2) 以上を踏まえ現時点で考えているCSの、本町での実施目的、ゴール、運営や今後の在り方について問う。</p> <p>ア 子ども目線で考えた際の、CS設立の目的と目指すべきゴールを問う。</p> <p>イ CS導入で想定（惹起）される問題点や課題は何かを問う。</p> <p>ウ 成功の鍵となる、地域住民の幅広い参画</p>	町長 教育長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
<p>2 新型コロナウイルス感染のスクリーニングについて</p>	<p>を促す新たな手法の考え方を伺う。</p> <p>エ 東郷町独自のCSの在り方や、運営方法等を順次展開していく考えはあるか。</p> <p>(3) CS導入で、教育者サイド（教育委員会、校長、教師等）、保護者代表や地域住民らへのどのような負荷増減が起こりうるかについて伺う。</p> <p>ア 多大な教師の業務の一部を地域に割り振る（支援いただく）ことの是非と可否について伺う。</p> <p>イ 一方、結果的にCS運営に際しての準備やフォロー等が教育者サイドと保護者や地域住民双方の負担増にはならないか伺う。</p> <p>ウ 執行部（教育部等）サイドでの対応はどの程度増減するか伺う。</p> <p>エ もし負荷の増加があるとするれば、どうやってそれらを最小化するべきかを伺う。</p> <p>(1) 本町における新型コロナウイルス感染のスクリーニング、中でも比較的簡便とされる定性抗原検査について伺う。</p> <p>ア 本町が現在保有している抗原検査キットについてその種類別に、保有数量、用途、目的等について伺う。</p> <p>イ それら抗原検査キット入手方法、経緯、経路、コスト等について伺う。</p> <p>ウ 抗原検査キットの今までの利活用状況、及び今後の利活用予定について伺う。</p> <p>エ 瀬戸保健所管轄内の他市町での、抗原検査キットを活用したスクリーニングの利活用状況について伺う。</p> <p>オ 抗原検査キット利活用の際し、過去に報告された、若しくは今後想定される問題点や懸念があれば伺う。</p> <p>カ 町対策本部としてこれらスクリーニングの一環としておこなう抗原検査キット導入に関して、いつどのような検討・提案が本部内でなされたのか伺う。</p>	<p>町長 担当部長</p>

(注) 要旨は、具体的に記載すること。